

28. ハイブリッドカラーの適品種の選定

福島県農業試験場冷害試験地・平成9～11年度春夏作試験成績概要

1 部門名 花き—カラー—品種比較 05—06—01000000

2 担当者 新妻和敏・吉田衛史

3 要 旨

ハイブリッドカラーの適品種を選定するため、「ネロリ」、「タンゴ」(以上、花色オレンジ)、「ピンクパーセッション」、「パシフィックピンク」、「ソフトグロー」(以上、花色ピンク)、「キャンティー」、「マジェスティックレッド」(以上、花色赤)について、品種比較を行った。

(1) 「タンゴ」、「パシフィックピンク」、「ソフトグロー」は、6月中旬までに定植することで平均切花長が70cm以上となった。

(2) 「マジェスティックレッド」を7月中旬以降に定植すると、切花長が50cm未満の割合が80%以上となった。

(3) 球根1球当りの切花本数は、「パシフィックピンク」、「ソフトグロー」、「マジェスティックレッド」では1本以上確保された。

(4) 生育期間中の軟腐病罹病率は「ピンクパーセッション」、「パシフィックピンク」、「ソフトグロー」、「マジェスティックレッド」では10%以下であった。

以上のことから、「パシフィックピンク」、「ソフトグロー」、「マジェスティックレッド」が栽培に適する品種と考えられた。ただし、「マジェスティックレッド」は、6月以前の定植とする。